

やけやまだより

2020年
新緑号



3病 初釜茶会 (2/5)
職員がお茶をたてて、患者さまみんなにいただいた後、鬼退治をしました。最後にくす玉を割って「立春大吉」除災招福を願いました。



認知症デイケア 節分 (2/1)
2匹の鬼が突然襲い掛かってきました!利用者さまみんなで退治した後、かわいい鬼のケーキを作って美味しくいただきました。



鬼退治(2/3)
新聞紙を丸めたボールで鬼にむかって鬼退治。いい運動になりました。



精神科デイケア



認知症デイケア ひなまつり (3/3)
“ひなまつり”の歌をみんなで歌った後は、ひな人形を作りました。昔を懐かしむと共に気分転換になりました。



託児所 節分 (2/3)
いつもやさしい先生が怖い鬼に!子供たちは涙・涙・涙でした。

認知症サポートプレイス やまカフェ

認知症について知りたいこと、心配なこと等をお茶を飲みながら ゆったりとした雰囲気でお話の場所です。

～ やまカフェ開催のようす～



1/18 開催のテーマ

お口のこと、食べることって?

〈参加者の声〉
身近なお話が聞けて大変よかったです。年を重ねていくたびに、歯も衰えていくので、しっかりブラッシングしたいと思いました。



2/15 開催のテーマ

床ずれのケアで大切なこと

〈参加者の声〉
いずれは自分もしてもらってあげたい立場になるところがあるので、今日聞いたことを、もう少しずつ勉強できればと思います。



3/21 開催のテーマ

グループホーム やまびこの里 内覧会

〈参加者の声〉
ていねいな説明ありがとうございます。新しい部屋・風呂・トイレ、すばしかったです!そのときが来たら利用させていただきたいと思います。

お知らせ 4/18(土)に予定しておりました「呉警察署生活安全課による特殊詐欺等の防犯教室」につきましては、新型コロナウイルスのこともあり、開催を延期させていただきます。やまカフェの再開につきましては、状況をみながら決定いたします。



医療法人 健心会
呉やけやま病院

〒737-0924 広島県呉市焼山南1丁目8-23

TEL 0823-33-0511 (受付)

FAX 0823-34-1366



ホームページで
当院の情報を
発信しています!



医療法人 健心会 マスコットキャラクター
ヘルスサポートくん



きんたいきょう
日本三名橋 錦帯橋

山口県を代表する観光地の一つである、錦帯橋と錦川の西岸に沿った桜との織り成す景色は壮観です。対岸から眺めるもよし、橋の上から岩国城を背にした様子を眺めるもよし、川岸に降りて橋の下から眺めるのもよしと、いろいろな楽しみ方ができます。近場ですので、是非行かれるようお奨めします。

文・写真：細川 哲也先生

認知症について

三神 正昭医師が講演しました



1月28日、昭和まちづくりセンターで、呉市昭和地域包括支援センターの主催による認知症講演会が開催され、「認知症について」という題目で、当院の三神 正昭医師が講演を行いました。「そもそも認知症ってどんな病気?」医学的には難しいことを、具体的な例も交えながら、皆さんにわかりやすく説明されました。講演の後は、当院職員によるコグニサイズ(認知症予防体操)を、会場の皆さんと一緒にを行い、終了となりました。今後も、継続して講演会を開催し、

少しでも地域に貢献していければと思います。
※コグニサイズにつきましては、地域移行連携室までお問い合わせください。



第30回呉地区病院事務長会 ボウリング大会に 参加しました



2月20日に呉マリンボウルで、第30回呉地区病院事務長会ボウリング大会が行われ、当院から看護部2名、作業療法科4名、事務部2名で参加してきました。1チーム3ゲームを投げて、トータルスコアで競うルールです。となりのレーンにはディフェンディングチャンピオン(マイボール・マイシューズ)がストライクを量産!!! そんなチャンピオンのとなりで、普段ボウリングをすることの少ない私たちは、運動不足も

あって、だんだん握力もなくなり、圧倒されながら、なんとか3ゲームを投げ切りました。今回、病院11施設が参加した中、ブービー賞にも外れ、結果は7位…(涙)。しかし、普段話すことのない他の施設との交流がとれて、楽しいひとときを過ごせました。

〈総務課 広報担当〉



消防訓練 を行いました



3月11日、「備蓄庫の配電盤から煙が出ている」という設定で、消防訓練を行いました。初期消火の練習や、患者さまを1階まで誘導、動けない患者さまを担架で運ぶ病棟スタッフ、実際に患者さまも避難していただきました。スタッフ55名、患者さま56名、計111名が参加し、火災発生から、避難終了まで約8分でした。こういった訓練を行うことにより、万が一の事態に備え、適切に動けるようにしたいと考えております。

〈施設課 青木 潤〉

摂食嚥下研修会

せつしょくえんげを開催しました



みなさんは、日頃なにげなく食べたり飲んだりしていませんか?実は、意識して食べたり飲んだりすると、舌や唇がとても大切な働きをしていることに気がきます。3月6日の研修では、実際お茶を飲んだり、お菓子を食べてりしながら舌や唇の機能を体感してもらいました。また、実際におかゆを介助で食べさせてもらうと、声掛けがあるのとないのとでは安心感が全く違うという経験もしてもらいました。この学びを臨床の現場で活かしてもらいたいと思います。

〈看護部長 阿賀岡 礼子〉

看護倫理を学びました



3月3日、看護職を対象に倫理研修を行いました。倫理というと敬遠されがちですが、61名の看護師・看護補助者の方が参加してくれました。日頃のケアを振り返りつつ、精神科における看護や介護の倫理的配慮について考えていただく良い時間になったのではないかと感じています。これからも、病院の基本方針である、患者さま、家族の方々の立場に立ち、あたたかく思いやりのある病院を目指していきたいと思ひます。

〈看護部長 阿賀岡 礼子〉



第1回看護を語る会を開催しました

日々の看護をふりかえり、他の病棟や部署の看護師の取り組みを発表する会です。はじめての開催でしたが、多くの職員が集まり、取り組みの発表に耳を傾けていました。

3月30日、「第1回 看護を語る会」を開催しました。院内の看護師を対象としたイベントで、日々の看護をふり返り、自分の病棟や部署の取り組みを1人5分程度で発表しました。

自分の意見や考えを“意識的に”他者に伝えることは、自分の考えが分かりやすくなります。また話すことは自分の考えに気づく機会になります。

同じ病院で働いている仲間が、どんな経験をし何を大切に看護を行っているのか、また他の部署の取り組みを知ること、振り返りや気づきが得られたのではないかと思います。

気づきのパターンにもいろいろあり、「目からうろこが落ちる」「世界がパッと広がる」ようなこともあれば、じわーっと断続的に物を見ているうちに、次第にはっきりする気づきもあります。今回どのような気づきが得られたでしょうか。来年の桜が咲くこの時期に、次回開催を予定しています。

〈副看護部長 村中 淳子〉



〈発表内容〉

2 病棟	長期入院されている患者のターミナルステージに寄り添って
3 病棟	指標を用いた医療安全の取り組みを通して
4 病棟	介護タクシーを利用した外出の実施結果より
外来・訪問看護	外来に来てもらうこと
精神科デイケア	精神科デイケアの取り組み
認知症デイケア	認知症に寄り添う看護とは ～重度認知症デイケアでの看護～

生和会グループ 管理栄養士交流会

2月19日に生和会グループ中国エリアの“管理栄養士交流会”が行われ、福山リハビリテーション病院へ行ってきました。「介護複合施設さくら並木」の見学をさせていただいたり、症例検討やグループワークを通して、各病院の取り組みや、それに対する悩み、課題等を共有し、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今回参加した管理栄養士の所属は、回復期リハビリテーション病院、療養病院、そして当院は精神科と、それぞれ病院機能は違いますが、栄養管理に対する姿勢は、どこの管理栄養士も同じであることが分かり、この交流会で生和会グループ管理栄養士の団結力が深まった気がしました!

今回の交流会で学んだことを、今後の管理栄養士業務に生かしていき、患者さま一人ひとりに向き合っていきたいと感じました。

〈栄養科 森 麻紀子〉

